

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
瀬戸内・山陰の知産品ガイドブック	コラボレーションセンター(中国経済連合会、中国経済産業局)	76機関※コラボ会議参画全機関	○「学市・学座」in Hiroshima 日時：平成22年6月4日(金)～17日(木)10:00～20:00 場所：紀伊国屋書店広島店		継続実施
キャンパスベンチャーグランプリ中国	コラボレーションセンター(中国経済連合会、中国経済産業局)	17機関 産：中国経済連合会 学：県立広島大学、松江高等工業専門学校、広島大学、山口大学、米子工業高等専門学校、岡山大学、鳥取大学、広島市立大学、安田女子大学、呉工業高等専門学校、広島修道大学、広島国際大学、広島商船高等専門学校、広島工業大学、広島Law&Business専門学校、鳥取環境大学	○表彰式 日時：平成23年1月27日 表彰：14件(応募件数：16校、87件)	○最優秀賞受賞2件のうち1件は全国大会で特別賞を受賞	継続実施
インテレクチャルカフェ広島	コラボレーションセンター(中国経済連合会、中国経済産業局)	7機関 産：中国経済連合会 学：広島大学・県立広島大学・広島市立大学・近畿大学・広島工業大学 官：中国経済産業局	○計5回開催 <第7回> 日時：平成22年7月1日(木)18:00～20:00 場所：ひろしまハイビル21 参加者数：115名 <第8回> 日時：平成22年8月2日(月)18:00～19:40 場所：ひろしまハイビル21 参加者数：74名 <第9回> 日時：平成22年9月2日(木)17:45～19:40 場所：ひろしまハイビル21 参加者数77名 <第10回> 日時：平成22年10月29日(金)13:00～19:00 場所：メルパルク広島 参加者数：232名 <第11回> 日時：平成22年12月9日(木)17:45～19:45 場所：ひろしまハイビル21 参加者数：73名		継続実施
中国地域国立大学法人5大学イチ押しビジネス交流会	鳥取大学	5機関 学：鳥取大学、岡山大学、広島大学、山口大学、鳥根大学	①日時：平成22年9月17日(金)14:30～19:00 ②会場：CIC東京 ③発表件数：5件 ④参加者：63名	鳥取大学にはない情報リソースが生まれたこと。 企業との個別相談の件数6件	継続実施
山陰(鳥取・島根)発新技術説明会	鳥取大学	4機関 学：鳥取大学、島根大学 官：(地独)鳥取県産業技術センター、島根県産業技術センター	①日時：平成22年7月16日(金)10:30～16:30 ②会場：科学技術振興機構 JSTホール ③発表件数：9件 ④参加者：延べ411名	山陰(鳥取・島根)の企業やコーディネーター等へ大学等の最新の研究成果を知ってもらいと共に、産学の交流が生まれる契機となった。一部研究者については、企業との共同研究が開始。	継続実施
鳥取産学官コーディネーター連携推進会議	鳥取大学(財)鳥取県産業振興機構 鳥取県	15機関 鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校、ふるさと鳥取県定住機構、鳥取県産業技術センター、鳥取商工会議所、倉吉商工会議所、米子商工会議所、鳥取県商工会連合会、鳥取県発明協会、鳥取県産業振興機構、鳥取県、日本原子力研究開発機構、日本貿易振興機構	○第6回鳥取県産学官コーディネーター連携推進会議 日時：平成22年11月16日(火) 場所：ホープスターとっとり 内容：事例発表、分科会、意見交換 ○コーディネーター名簿の作成 内容：県内各機関の企業支援や大学等のシーズの実用化支援等を行う専門職員の名簿の作成	○県内外のコーディネーター同士の連携が深まった。 ○事例発表、意見交換等を通して、コーディネーター同士がお互いへのどのような取り組みを行っているか認識。	継続実施

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
とっとり産業フェスティバル2010&鳥取環境ビジネス交流会2010	とっとり産業フェスティバル実行委員会(鳥取大学、鳥取県)	<b>15機関</b> 産:鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、鳥取大学振興協力会 学:鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校 金:山陰合同銀行、鳥取銀行 官:鳥取県産業振興機構、鳥取県産業技術センター、米子市、境港市、鳥取県	〇とっとり産業フェスティバル2010&鳥取環境ビジネス交流会2010 日時:平成22年9月3日(金)、4日(土)10:00~17:30 場所:米子コンベンションセンターBIG SHIP 内容:基調講演、山陰発技術シーズ発表会inとっとり、企業展示、研究発表(企業展示数:64件、研究ポスター:160件、式典、手づくりまつりなど) 参加者数:2,000名	〇環境ビジネス交流会との合同開催もあり異分野の出展企業間の交流を図ることができた。 〇子ども向けの科学教室等との合同開催により県内企業の独自性品等を、県民に広くPR。 〇大学等の研究成果展示会や研究発表会と企業展示を併せて開催することで、産学官の交流・マッチングの場を提供、産学の交流が活性化。	継続実施
食品開発と健康に関する研究会	(地独)鳥取県産業技術センター食品開発研究所(事務局)	<b>10機関</b> 【産業界】食品関連企業 【団体】(財)鳥取県産業振興機構、鳥取中央農業協同組合、(財)日本のこセンター、倉吉商工会議所等 【その他】(社)鳥取県栄養士会 【大学等】鳥取大学、米子高等専門学校、鳥取短期大学等 【市】倉吉市 【鳥取県】(教育・学術振興課、中部総合事務所(県民局、福祉保健局、農林局)、西部総合事務所(県民局)、衛生環境研究所、産業開発課、農政課、市場開拓課、農業試験場、園芸試験場、境港水産事務所等)  (※本研究会は、「とっとり研究者ネットワークシステム(TNS)」に参加していません)	【目的】 「健康」をキーワードにした食品開発と関連産業の活性化について、産学官の関係者が一堂に会して情報交換を行うとともに、今後のネットワークの充実強化について意見交換を行うことを目的とする。  〇「食品開発と健康に関する研究会」 日 時 3月14日 場 所 鳥取市総合福祉センターさざんか会館5階大会議室 内 容 話題提供(講演)、分科会報告、情報交換他  〇農・畜産物加工分科会 日 時 8月19日 場 所 鳥取県立倉吉未来中心 セミナールーム1 内 容 講演、意見交換、相談会等  〇水産物加工分科会 日 時 3月25日 場 所 産業技術センター 食品開発研究所 内 容 平成22年度日本海水産資源研究会成果概要、意見交換  〇機能性食品開発分科会 日 時 3月1日 場 所 米子コンベンションセンター 5階 第6会議室 内 容 話題提供、意見交換、情報提供等	本研究会の話題提供がきっかけで、参画企業の鳥取県ものづくり事業化応援補助金への応募への支援。	継続実施
山陰発技術シーズ発表会inとっとり	鳥取大学、鳥取県	<b>7機関</b> 学:鳥取大学、鳥根大学、鳥取環境大学、米子工業高等専門学校 官:鳥取県、鳥取県産業技術センター、鳥根県産業技術センター	①日時:平成22年9月3日(金)13:00~16:45 ②会場:米子コンベンションセンター ③発表件数:12件 ④参加者:107名	大学等の最新の研究成果を山陰(鳥取・鳥根)の企業やコーディネーターへ知ってもらうと共に、企業と共同研究の検討が始まる等、企業との交流を促進。	継続実施
山陰発技術シーズ発表会in鳥根	鳥根大学	<b>16機関</b> 主催:国立大学法人鳥根大学 共催:(独)科学技術振興機構、鳥根県、(財)しまね産業振興財団、中国地域産学官連携コンソーシアム 後援:松江市、出雲市、雲南市、はまだ産業振興機構、鳥根県商工会議所連合会、鳥根県商工会連合会、鳥根県中小企業団体中央会、(株)日本政策金融公庫松江支店、(株)商工組合中央金庫松江支店、(株)山陰合同銀行、(株)鳥根銀行	日時:平成23年3月4日 発表会13:30~17:15 懇親会17:30~19:00 会場:くにびきメッセ 内容:鳥根大学 3テーマ 鳥取大学 1テーマ 松江高専 1テーマ 米子高専 1テーマ 鳥根県産業技術センター 1テーマ 鳥取県産業技術センター 1テーマ 計8テーマ 発表  (参考) <a href="http://www.crc.shimane-u.ac.jp/h22fy/event/st-seeds2011/home.htm">http://www.crc.shimane-u.ac.jp/h22fy/event/st-seeds2011/home.htm</a>	発表会を通じて、産学官関係者の活発な技術交流、意見交換が行われた。企業による問合せ等もあり、共同研究や外部資金の獲得に向けて継続的にフォローアップをしていく予定である。	継続しない(別事業として検討中)

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
しまね情報分野研究シーズ発表会 2011	島根大学、松江工業高等専門学校、島根県、(財)しまね産業振興財団	<b>7機関</b> 主催：島根大学、松江工業高等専門学校、島根県、(財)しまね産業振興財団 後援：松江市、社団法人島根県情報産業協会、しまねOSS協議会	日時：平成23年3月8日（火） 13時30分～17時 会場：くにびきメッセ 小ホール 内容：島根大学 4発表 12展示 松江工業高等専門学校 5発表 11展示 産業界 1発表 (参考) <a href="http://shimane-riko.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&amp;storyid=36">http://shimane-riko.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&amp;storyid=36</a> (概要) 島根大学、松江工業高等専門学校と産業界の交流機会を創出し、新たな産学官の取組を推進することを目的として、左記主催機関の共催により、プレゼン形式の発表会とパネル展示による展示会を開催した。	発表会を通じて、産学官関係者の活発な技術交流、意見交換が行われた。企業による問合せ等もあり、共同研究や外部資金の獲得に向けて継続的にフォローアップをしていく予定。	検討中
地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)	島根県、島根大学	<b>16機関</b> 中核機関：しまね産業振興財団 参画機関：日立金属㈱冶金研究所、㈱島根電子今福製作所、㈱トリコン、ヒカリ電子工業㈱、ホシザキ電機㈱島根本社工場、山建プラント㈱、松江土建㈱、三洋電機㈱、島根三洋電機㈱、島根中井工業㈱・中井工業㈱、神戸天然物化学㈱、(有)土江本店、国立大学法人島根大学、島根県産業技術センター	・島根大学が持つ酸化亜鉛(ZnO)薄膜・ナノ粒子を中心とした材料技術を基盤として、酸化亜鉛(ZnO)系近紫外線発光パネル、太陽電池や照明装置の高性能化に貢献する透明導電膜、医療・食品応用技術等の研究開発を実施 ・研究交流会(H22.12)、成果報告会(H23.3)を開催	・参画機関同士の連携の動きが進み、平成23年度も引き続き事業を実施。	継続実施
食品分野研究シーズ発表会in浜田	島根大学・島根県・(財)しまね産業振興財団	<b>11機関</b> 主催：島根大学、島根県、財団法人しまね産業振興財団 共催：浜田市 後援：島根県商工会議所連合会、島根県商工会連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県食品工業研究会、株式会社山陰合同銀行、株式会社島根銀行、日本海信用金庫	日時：平成23年3月11日 発表会 14:00～17:25 懇親会 17:45～19:15 会場：浜田合同庁舎 2階 大会議室 内容：島根大学 3テーマ 島根県立大学 1テーマ 広島大学 1テーマ 水産大学校 1テーマ 計6テーマ発表 浜田市における水産産業振興の取り組み 島根大学における地域再生人材創出拠点の形成手法 しまね産業振興財団の支援施策紹介 計 3機関活動紹介 (参考) <a href="http://www.crc.shimane-u.ac.jp/h22fy/event/syokuhin-s/home.htm">http://www.crc.shimane-u.ac.jp/h22fy/event/syokuhin-s/home.htm</a> (実施概要) 食品分野における産学官のさらなる連携促進を図るため、左記発表機関の研究者が有するシーズ発表会を県内食品産業従事者の皆様を対象として開催した。また、産業振興支援機関の職員による県内食品産業における活動内容や各種支援メニューの発表を行った。	発表会を通じて、産学官関係者の活発な技術交流、意見交換が行われた。企業による問合せ等もあり、共同研究や外部資金の獲得に向けて継続的にフォローアップをしていく予定。	検討中
地域産学官共同研究拠点「島根先端電子技術研究拠点」	島根県	<b>5機関</b> 拠点設置場所：島根県産業技術センター 提案機関：島根県、島根大学、松江工業高等専門学校、島根県中小企業中央会	・「島根先端電子技術件研究拠点」の整備 ・産学官の関係者からなる事業運営委員会の開催	・「島根先端電子技術件研究拠点」の各種電子・電気技術関連の機器開放、依頼試験業務を開始。	継続実施

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
中国地域産学官連携コンソーシアム(さんさんコンソ)	岡山大学・鳥取大学	<b>23機関</b> 学: 鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子高専、島根大学、松江高専、岡山大学、岡山県立大学、岡山理科大学、就実大学、津山高専、広島大学、広島市立大学、県立広島大学、広島工業大学、近畿大学(工学部)、福山大学、広島商船高専、呉高専、山口大学、徳山高専、宇部高専、大島商船高専	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運営体制整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・CPAS-NET、さんさんコンソ参加機関数の増加</li> <li>・目標参加企業数500社の確保</li> </ul> </li> <li>○人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成事業(知財教育他)を計23回実施</li> <li>・経営戦略講演会を計4回実施</li> </ul> </li> <li>○産学マッチング企画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・JST新技術説明会、シーズ発表会、合同マッチングイベントへの出展を実施。</li> <li>新技術説明会では正会員7校から10件の未公開技術を紹介。延べ489名が聴講し、共同研究3件、研究成果有体物提供3件、研究者との具体的情報交換2件などが成立。</li> <li>○特色ある取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の研究取組支援活動(意見交換会)の開催 12月に1件の専門家派遣を実施(電力会社)。中小企業への専門家派遣を含めて今後とも継続予定。</li> <li>・特許マップの作成(太陽光発電、バイオマス)を完了した。</li> <li>特に、森林系バイオマスの活用による地域活性化に着目した活動を開始した。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<p>◎さんさんコンソ事業への参加状況(平成22年3月比): 正会員校23校(変化無し) 特別会員47機関(4機関増) 登録企業数503社(143社増) CPAS Net ID 1420(150増)</p> <p>◎産学官連携プロデューサーへの問い合わせ件数(121件/H21年度は25件)増加により、43件(H21年度は7件)のマッチングが成立。</p> <p>◎参加23校による、自立化に向けた事業体制を検討中。全国版技術移転組織的な形態を目指した、産学官協働ネットワークシステムを指向する意見もある。</p>	継続実施
第4回産学官民コミュニティ全国大会inおかやま開催	岡山大学	<b>8機関</b> 学: 岡山県立大学、岡山理科大学、岡山大学 官: 岡山県、岡山市、(財)岡山県産業振興財団、いわてネットワークシステム(INIS)、関西ネットワークシステム(KNS)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産学官民コミュニティ全国大会inおかやま 日時: 平成22年9月11日(土) 場所: 岡山大学五十周年記念会館 内容: 基調講演: 岡山大学千葉学長 応援メッセージ: 文科省・経済省 全国の活動紹介 講演会参加者: 約200名 交流会参加者: 約150名(岡大生協南福祉施設ピーチユニオン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第5回産学官民コミュニティ全国大会の開催 開催日: 平成23年9月3日(土) 開催場所: 酪農学園大学(北海道江別市)</li> </ul>	継続実施
岡山大学と産総研との連携・協力事業	岡山大学(独)産総研中国センター	岡山大学(独)産業技術総合研究所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究交流会の開催 (第1回) 平成22年11月4日 13:00~20:00 場所: 岡山大学 ・相互から研究シーズ10テーマを発表し、マッチング交流会を実施 (第2回) 平成23年3月4日 15:00~17:30 場所: 産業技術総合研究所臨海センター(東京) ・共同研究成果、4テーマを発表</li> </ul>		継続実施
地産地消フエスティン 美作大学2010	(株)マルイ、美作大学	<b>3機関</b> つやま新産業創出機構	<p>日時: 平成22年10月17日(日) 場所: 美作大学キャンパス 食育の大切さを市民にアピールする。地域の特産品、開発商品などを販売・提供する。食育に資するイベントを行い、啓蒙活動を行う。</p>	<p>参加企業・団体のブース 33 参加市民 約5000人</p>	未定

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
環境エネルギープロジェクト会議	津山高専	<b>14機関</b> 産：津山高専技術交流プラザ、津山地域企業一津山高専連携ネットワーク 学：長岡技術科学大学、宇部高専、大島商船高専、呉高専、徳山高専、広島商船高専、松江高専、米子高専、津山高専 官：津山市、真庭市、日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター	○第4回環境エネルギープロジェクト会議の開催 日程：平成23年2月5日 場所：津山市津山国際ホテル 参加者：約100名 内容：環境・エネルギーに関連した大学や高専の研究シーズを地元企業や市にPRして、地域活性化やイノベーション創出などに役立てる。	本事業やその他の取り組みの成果として、6件の共同研究が成約し、さらに4件を検討中。	継続実施
岡山・産学官連携推進会議	岡山県	<b>30機関</b> 産：岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会(社)岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会 学：岡山大学、岡山県立大学、岡山理科大学、川崎医科大学、倉敷芸術科学大学、津山工業高等専門学校、岡山商科大学、川崎医療福祉大学、吉備国際大学、中国学園大学、就実大学、岡山学院大学、中国職業能力開発大学校 官：岡山県、岡山県市長会、岡山県町村会、中国経済産業局、 その他：日本政策投資銀行岡山事務所、日本貿易振興機構岡山貿易情報センター、(財)岡山県産業振興財団、(社)システムエンジニアリング岡山、(社)中国地域ニュービジネス協議会、(独)中小企業基盤整備機構中国支部、(独)科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ広島	○第10回全体委員会 日時：平成22年11月29日(月)13:00～14:00 場所：岡山コンベンションセンター 内容：産業戦略プロジェクトテーマ案についての意見交換、協働事業の取組状況の報告等 ○第8回おかやま夢づくり産学官連携推進フォーラム 日時：平成22年11月29日(月)14:30～16:40 場所：岡山コンベンションセンター 内容：おかやま産学官連携大賞表彰式、記念講演等 ○第20回産業戦略本部会議 日時：平成22年10月29日(金)15:30～17:00 場所：ビューリテイまぎび 内容：産業戦略プロジェクトテーマ案についての意見交換等 ○第3～6回産業戦略プロジェクト委員会 日：平成22年4月21日、6月2日、10月18日、平成23年3月24日 場所：岡山大学 内容：産業戦略プロジェクトの選定 ○おかやま電池関連技術研究会の立ち上げ 日：平成22年7月7日(水) 参考URL： <a href="http://okayama-sangakukan.jp/">http://okayama-sangakukan.jp/</a> 参考資料1,2	◎4つの産業戦略プロジェクトの選定 ◎おかやま電池関連技術研究会	継続実施
しんきん合同ビジネス交流会	岡山県内信用金庫	<b>2機関</b> 岡山県産業振興財団、日本政策金融公庫岡山支店(中小企業事業)ほか	企業との商談会、日時：平成22年9月16日、場所：コンベックス岡山 美作大学 就職ブースとアカデミック相談コーナーに各1人計2人参加。	企業との情報交換	継続実施
国際産学官連携事業「5大学連携研修会」	広島大学	<b>5機関</b> 学：岡山大学、山口大学、島根大学、鳥取大学、広島大学	○国際法務人材の育成のための研修会 日時：平成22年8月19～21日 場所：KKR広島 対象：中四国地区の大学等の産学連携CD、関連事務職員 日時：平成22年9月17日 場所：メルパルク広島 対象：中四国大学を含む関連教職員 内容：米国知財についての講演等 ○国際産学官連携戦略シンポジウム 日時：平成23年1月21日 場所：広島国際会議場 内容：海外技術移転の状況についての講演等		継続実施
国際産学官連携事業「Showcase-NY(海外新技術説明会)」	広島大学	<b>4機関</b> 学：岡山大学、山口大学、鳥取大学、広島大学	○Showcase-NY 日時：平成22年6月11日(金) 場所：米国ニューヨーク 日本クラブ 内容：ライフサイエンス分野研究シーズのプレゼン 参加者数：約100名		継続しない(フォローは継続実施)

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
医工連携人材育成プログラム	広島大学、 広島市立大学、 広島工業大学	3機関 学：広島大学、 広島市立大学、 広島工業大学	大学教育充実のための戦略的 大学管連携支援プログラム	ひろしま医工連携・先進医療 イノベーション拠点の医 工連携人材教育実践現場 としての位置づけ	継続 実施
若手研究人材養成 事業(中国地域5大 大学連携事業) 「民間企業への就職 を希望する博士研 究員の全国公募」	広島大学	5機関  広島大学・岡山大学・山口大学・島根大 学・鳥取大学	○文科省予算事業「地方協奏による挑戦する若手人 材の養成計画」 選考：4月と10月の2回 養成人数：博士課程後期学生 10名、 博士學位取得後5年以内の研究者 4名  ○企業人材セミナー10回開催  ○博士人材キャリア相談室 日時：随時(平日8時半～17時(12時～13時除く)) 相談対応者：若手研究人材養成センタースタッフ 対象：(広島大学)博士課程後期在学者、博士研究員、 博士課程後期への進学を希望する博士課程前期、学 部生、研究生 (他大学)広島大学の博士課程後期への進学を希望す る者及び若手研究人材養成センターが実施している 「イノベーション人材養成システム」への参加を希望す る者  ○若手研究人材養成シンポジウム・成果発表会 ・第2回成果報告会 日時：平成22年9月28日(火)13:00～16:45 場所：広島大学東広島キャンパス 内容：養成対象者・受入企業による報告等 ・第2回シンポジウム・第3回成果報告会 日時：平成23年3月9日(水)13:00～17:15 場所：広島大学東広島キャンパス 内容：養成対象者・受入企業による報告等		継続 実施
若手研究人材養成 事業「連携企業の広 域化」	広島大学				
若手研究人材養成 事業「博士人材キャ リア相談室」	広島大学				
若手研究人材養成 事業 「若手研究人材養成 シンポジウム等の開 催」	広島大学				
地域産学官共同研 究拠点整備事業 「ひろしま医工連携・ 先進医療イノベー ション拠点」	広島大学	13機関  産：広島商工会議所、中国経済連合会  学：広島大学、県立広島大学、広島市立 大学、広島工業大学、近畿大学工学部、 広島国際大学、広島国際学院大学、  官：広島県・広島市・広島商工会議所・ (公財)ひろしま産業振興機構	○ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点開設 シンポジウム 日時：平成22年4月26日(月) 場所：広島大学霞キャンパス(広仁会館) 内容：拠点への期待と展望  ○第7回地域産学官共同研究拠点整備事業全体検討 会議 日時：平成22年10月21日(木) 場所：広島大学霞キャンパス 内容：拠点の運営体制等の協議  ○ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点第1 回事業運営委員会 産)5社2団体、学)7機関、官)3機関、 オブザーバー)5機関 日時：平成23年3月24日(木) 場所：広島大学霞キャンパス(広仁会館) 内容：平成23年度事業計画等について		継続 実施
広島大学と産総研と の連携・協力事業	広島大学 (独)産総研中 国センター	広島大学 (独)産業技術総合研究所	○広島大学・産総研バイオマスオープンセミナーの開催 年間を通じて、計8回開催 ・バイオマス研究に関連する講演・成果発表、交流会を 開催		継続 実施

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
近畿大学工学部産学官連携推進協力会	近畿大学工学部	<p><b>117機関</b> 産(会員) 企業 91社 (協力機関)中国経済連合会、東広島商工会議所、広島商工会議所、呉商工会議所、福山商工会議所</p> <p>学(協力機関)広島大学産学連携センター</p> <p>官(協力機関)広島県、広島県立総合技術研究所西部工業技術センター、同東部工業技術センター、広島市工業技術センター、東広島市、呉市、福山市、(独)産業技術総合研究所中国センター、(独)科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ広島、(財)くれ産業振興センター、(公財)ひろしま産業振興機構、同広島県産業科学技術研究所、(財)ちゅうごく産業創造センター、(財)広島市産業振興センター、同先端科学技術研究所、(財)マツダ財団、(社)中国地域ニュービジネス協議会、(社)発明協会広島県支部、(株)テクノプラザ、中国経済産業局、</p>	<p>○技術発表会・技術交流会 日時:平成22年6月17日(木)16:40~19:30 場所:ホテルセンチュリー21広島 内容:会員企業2社及び本学工学部教員1名による研究成果発表</p> <p>○特別講演会 日時:平成22年10月29日(金)13:20~14:20 場所:メルパルク広島 内容:「車載用リチウムイオン電池の開発動向」について講演</p> <p>○近畿大学工学部研究公開フォーラム2010 日時:平成22年10月29日(金)13:00~19:00 場所:メルパルク広島 内容:パネル展示、本学研究報告・企業技術発表、技術相談、交流会</p> <p>○リカレント講座 日時:平成22年11月6日・13日・20日(土)13:00~17:00 場所:近畿大学次世代基盤技術研究所 内容:社会人を対象に「学び直し持続可能型住宅」のテーマで講義</p>		継続実施
リエゾンフェスタ	広島市立大学	<p><b>13機関</b> 産:広島商工会議所 学:広島大学、広島市立大学</p> <p>官:中国総合通信局、広島県、(独)産業技術総合研究所中国センター、中国経済連合会、(財)ちゅうごく産業創造センター、(社)中国地域ニュービジネス協議会、(公財)ひろしま産業振興機構、(社)発明協会広島県支部、(財)広島市産業振興センター、中国経済産業局、</p>	<p>①講演会 「オール広島で人材育成・ものづくり拠点を」 (広島大学 理事・副学長 岡本哲治)</p> <p>②研究者講演 ・脳血管画像における動脈瘤候補の検出支援 (広島市立大学情報科学研究科 青山正人准教授) ・カメラを用いた視線追跡とその応用技術 (広島市立大学情報科学研究科 疋田真一助教)</p> <p>③マッチングセッション・交流会 ・市立大学出展:34テーマ及び技術相談 ・広島大学出展:2テーマ ・広島市産業振興センター出展:3テーマ ・広島商工会議所出展:1テーマ ・(独)科学技術振興機構出展:1テーマ ・(財)ひろしま産業振興機構出展:1テーマ</p> <p>【来場者数:130人(50機関)】</p>	<p>本学と企業の共同開発 「広島市産学官連携研究開発補助事業」</p> <p>開発製品 ・屋外用自立型移動ロボット</p>	継続実施
自動車技術開発支援事業	東広島市	<p><b>8機関</b> 産:東広島商工会議所 学:広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学</p> <p>官:広島県、(公財)ひろしま産業振興機構、東広島市、中国経済産業局</p>	<p>市内の産学官で構成する「次世代自動車技術研究会」の活動に対する補助事業。研究会では、次の活動を実施</p> <p>○技術研究会/セミナー 開催日:8月24日、8月30日、11月26日 場所:東広島商工会議所会館 テーマ:次世代自動車技術、水素利用技術等</p> <p>○ホンダフィットHVの分解調査(ベンチマーク)</p> <p>○研究開発プロジェクト テーマ1:モータ、ジェネレータ及び制御技術の調査・研究開発 テーマ2:高効率エアコンの研究開発 テーマ3:コムーターEVの研究開発</p>	次世代自動車技術に係る研究開発プロジェクト3件が組成	継続実施
起業家養成講座	東広島市・広島大学	<p><b>2機関</b> 学:広島大学 官:東広島市</p>	<p>○起業家養成講座 日時:平成22年6月26日~7月10日(6日間) 参加者数:43名(内修了19名) 場所:コラボスクエア会議室 内容:「会社設立手順」「起業事例紹介」「資金繰りと資金調達」「ビジネスプラン作成実習」等</p> <p>○起業家のためのセミナー 日時:平成22年9月18日(土)10:00~17:00 内容:起業家経営者のための会計セミナー 参加者数:18名 場所:コラボスクエア会議室</p> <p>日時:平成22年10月30日(土)10:00~17:00 内容:起業家経営者のための資金計画実践セミナー 参加者数:15名 場所:コラボスクエア会議室</p>		継続実施

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
産学連携人材育成支援	東広島市	<b>8機関</b> 産：東広島商工会議所、広島県中央商工会、安芸津町商工会、黒瀬商工会 学：広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学 官：東広島市	○広島国際大学 講座名：かしこい患者学 日時：平成22年7月10日(土)、7月17日(土)、7月31日(土)、 8月7日(土) 13:00～14:30 場所：コラボスクエア会議室 参加者数：31名(延べ) ○広島大学 講座名：再入門：材料力学と設計への応用 日時：平成22年8月28日(土)、9月4日(土) 10:00～16:00 場所：コラボスクエア会議室 参加者数：26名(延べ) ○近畿大学工学部 講座名：学び直し持続可能型住宅 日時：平成22年11月6日(土)、11月13日(土)、11月20日(土) 13:00～17:00 場所：近畿大学次世代基板技術研究所2階会議室及び実験棟 参加者数：20名(延べ)		継続実施
東広島発！ものづくり逸品認定	東広島市	<b>8機関</b> 産：東広島商工会議所、黒瀬商工会、広島県中央商工会、安芸津町商工会 学：広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学 官：東広島市	東広島市産学官マッチングイベント2010”グリーン・イノベーションの創出をめざして” 日時：平成22年12月2日(木)13:30～17:45 場所：東広島市民文化センター サンスクエア東広島 内容：		継続実施
東広島市産学官マッチングイベント	東広島市	<b>8機関</b> 産：東広島商工会議所、黒瀬商工会、広島県中央商工会、安芸津町商工会 学：広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学 官：東広島市	東広島発！ものづくり逸品認定証授与式(5件認定) 基調講演：産総研中国センター所長 大学研究シーズ発表、展示セッション 等		継続実施
産学連携フェア	広島市	<b>8機関</b> 産：広島商工会議所 学：広島大学、県立広島大学、広島市立大学、広島工業大学、広島国際学院大学、近畿大学工学部 官：(財)広島市産業振興センター	○産学公連携フェア 日時：平成22年9月16日(木)13:00～17:00 場所：広島市南区民文化センター 内容：大学研究シーズ紹介(講演会及びパネル展示)、個別相談室、環境対応車の展示		継続実施



平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
技術シーズ発掘事業	(公財)ひろしま産業振興機構	<b>9機関</b> 学: 広島工業大学、近畿大学工学部、広島市立大学、県立広島大学、広島国際大学、福山大学、広島大学 官: (独)科学技術振興機構、(公財)ひろしま産業振興機構	○大学等の技術シーズについて、事業化の可能性を探るため、企業等と大学の研究室を訪問し、意見交換を実施 ○実施状況 訪問回数: 13回 参加者: 延べ348名 ○研究室訪問終了後、ニーズ発掘・マッチング活動を展開するため、企業訪問(78社)を行うなどフォローアップ調査を実施	○共同研究成立(3件) ○技術指導・相談等の連携(5件)	継続実施
広島発新技術説明会	(公財)ひろしま産業振興機構、(独)科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ広島	<b>6機関</b> 県立広島大学、広島工業大学、広島国際学院大学、広島市立大学	広島県内4大学合同での技術発表会を東京で開催した。 内容: 大学発のライセンス可能な特許(未公開出願を含む)を発表(9テーマ) 日時: 2010年10月15日 10:30~16:30 場所: 科学技術振興機構 JSTホール(東京・市ヶ谷) 分野: アグリ・バイオ、材料、環境、計測、情報	平成23年6月頃に追跡調査予定。	検討中
新産業創出研究会	(公財)ちゅうごく産業創造センター	<b>2機関</b> (独)科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ広島	○研究会テーマ発掘 (概要)連携覚書(H19年7月2日締結)にもとづき、中国地域における新事業・新産業の創出支援に関して相互に協力している。特に、CIICが地域の新産業創出を目指して運営する研究会では次のような連携を行っている。 1)研究会テーマの発掘 ・JSTよりシーズ情報の提供 ・合同シーズ発掘 2)研究会テーマの選考 ・選考委員として評価 3)研究会の運営 ・JST科学コーディネータがCIIC研究会に参加 ○連携連絡会 円滑な連携を図るため年3回程度連絡会を開催している 1. 第8回JST—CIIC連携に係る連絡会 1)日時: 平成22年8月4日(水) 15:00~17:00 2)場所: (財)ちゅうごく産業創造センター会議室 3)内容: ①H23年度CIIC研究会のテーマ発掘の進め方について ②中小企業応援センター事業にかかるJST—CIIC連携の進め方について ○第9回第9回JST—CIIC連携に係る連絡会 1)日時: 平成22年12月16日(木) 15:00~17:00 2)場所: (財)ちゅうごく産業創造センター会議室 3)内容: ①今年度のJST—CIIC連携の状況について ②今後のJST—CIIC連携の進め方について ○中小企業応援センター事業での協力	○研究会テーマ発掘 ・23年度研究会用としてJSTからシーズ提供を受けたもののうち、4件が採択。(全採択数: 10件) ○研究会テーマ公募説明会の開催 ・有望な研究会テーマを発掘するため、「CIIC研究会公募説明会」を、JSTが実施するA-STEP公募説明会に同調して実施。 ・実施期間: 2/22~3/7 ・参加者: 286名(9会場) ○研究会への参加 ・H22年度CIIC研究会(15件)の全てにJSTの科学コーディネータが参加し、次フェーズ展開に向けた戦略的取り組みを他の参加者と連携して実施。この結果、製品化できるものが2件、更にシーズをブラッシュアップするため、国等の大型資金に複数件応募。 ○中小企業応援センター事業 ・ものづくりの高度化に必要な専門的な知識・技術に悩みを持つ経営者からの相談に対してJSTから支援要請があり、事業認定を受けているコンソーシアムのメンバーであるCIICが専門家を派遣。新装置の試作機	継続実施
戦略的産学連携支援事業「海・技・人の光る呉市周辺沿岸島嶼部の総合人材育成」	呉・芸南地域高専大学連携センター(呉高専)	<b>7機関</b> 学: 呉高専、広島文化学園大学、広島商船高専、海上保安大学校 官: 呉市、竹原市、大崎上島町	①Jdream II 講習会(6/9, 16 呉高専) ②市・町民支援セミナー(7回実施) ・10/11(呉市 大和ミュージアム)「太陽電池とキャパシタ」 ・10/31(大崎上島町 東野文化センター) ・11/23(忠海町 聖恵DSC待望館) ・12/11(呉市 広市民センター) ・12/23(呉市 大和ミュージアム) ・1/22(呉市 広市民センター) ・2/6(坂町 広島文化学園大学 坂キャンパス) ③FD講演会「キャリア教育の威力」(11/30 呉高専) ④広報イベント(12/18~19 紙屋町ジャレオ中央広場) ⑤遣唐使船再現プロジェクトin上海 成果報告会(6/29 広島商船高専) ⑥22年度成果報告会(3/8 呉阪急ホテル)	①島嶼部の高齢者を対象とした健康・福祉の啓蒙と実践 ②小中学生を対象としたものづくりのための人材育成 ③地域に役立つ研究成果 ・呉市斜面住宅における防災計画や防災教育の在り方 ・島嶼部でのバスやフェリーなどの交通に対する問題提起や改善策の提言・実行 ・急傾斜地に対応したストレッチャーの開発	事業の成果をもとに次の2件を新たに展開 ①呉高専に公開講座「呉・芸南学」開講(年間30回) ②急傾斜地用ストレッチャーの製

平成22年度産学官連携「新結合プラン」取り組み実績

事業名	主体機関	連携機関	平成22年度実施内容	平成22年度の活動による成果	23年度
大学等シーズ活用セミナー	(財)くれ産業振興センター	<b>3機関</b> 学: 広島市立大学, 広島国際大学 官: 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター生産技術アカデミー	○計3回開催 第1回 平成22年12月1日 テーマ:「生産技術アカデミーの概要」 「金型高精度加工への挑戦」 場所: 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター生産技術アカデミー 参加者: 19人 第2回 平成23年1月19日 テーマ「近未来ロボット技術とその応用」 場所: 広島市立大学 参加者: 25人 第3回 平成23年2月8日 テーマ:「地域医療・健康分野への情報通信の活用」 「体のゆがみを科学する」 場所: 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター 参加者: 31人		継続実施
広島大学MOT講座	(財)くれ産業振興センター	<b>2機関</b> 学: 広島大学	○計2回開催 第1回 平成22年10月22日 テーマ:「各種機械製品の開発動向と分野毎に異なる開発スタイル」 場所: 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター 参加者: 17人 第2回 平成23年1月18日 テーマ:「物づくり企業の成果を上げるためのMOT」 場所: 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター 参加者: 27人		継続実施
やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議	(財)やまぐち産業振興財団、山口大学	<b>27機関</b> 産: 山口ティー・エル・オー、周南新商品創造プラザ、山口県デザインセンター、山口県技術交流協会、周南地場産業振興センター、山口・防府地域工芸地場産業振興センター、山口県アクティブニア協会、日本政策金融公庫、西京総研、山口経済研究所 学: 山口大学、水産大学校、山口県立大学、東京理科大学、香川学園、徳山大学、宇部高専、徳山高専、大島商船高専 官: (公財)ちゅうごく産業創造センター、(社)中国地域ニュービジネス協議会、(独)科学技術振興機構、宇部市、山口県産業技術センター、発明協会山口県支部、山口県、(財)やまぐち産業振興財団	○平成22年度定時総会 日時: 平成22年5月21日 13:00～16:00 場所: ホテルニュータナカ(山口市) 内容: 平成21年度事業報告、平成22年度事業計画(案)等 ○企画運営委員会 ・第7回企画運営委員会 日時: 平成22年9月16日 13:00～16:00 場所: 山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 内容: コーディネート連絡会議の今後の運営について等 ・第8回企画運営委員会 日時: 平成23年3月10日 13:30～15:30 場所: 山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 内容: 平成22年度事業報告、平成23年度事業計画案等 ○幹事会 日時: 平成23年3月25日 13:00～16:00 場所: 翠山荘(山口市) ③参加者: 26名 内容: 平成22年度事業報告、平成23年度事業計画案等 ○連絡会議 ・成功事例・失敗事例に学ぶ 日時: 平成22年7月20日 13:00～17:00 場所: ホテルサンルート徳山(徳山市) 内容: 5人のコーディネータによる事例紹介 ・第1回企業の新開発と新展開を支援する活動 日時: 平成22年10月6日 13:00～17:00 場所: 山口グランドホテル(山口市) 内容: 山口大学、水産大学校による企業化しやすいシーズの紹介等 ・第2回企業の新開発と新展開を支援する活動 日時: 平成22年11月12日 13:00～17:00 場所: 常磐工業会館(宇部市) 内容: 県内3高専による企業化しやすいシーズの紹介	○やまぐち地域資源活用研究者シーズ集(第3集)の発刊 ○「研究者要覧」用データベースを整備 県内6の大学・高専の研究者シーズを検索できるデータベースを整備	継続実施
国立高等専門学校スーパー地域産学連携事業	徳山工業高等専門学校	<b>8機関</b> 学: 宇部高専、大島商船高専、呉高専、津山高専、広島商船高専、松江高専、米子高専、徳山高専	○各種全国規模での産学官連携マッチングイベントへの高専シーズの出演 ○第3回中国地区高専テクノマーケット 日時: 平成22年12月4日(土) 場所: 徳山商店連合会館 内容: 基調講演(JAXA 技術参与 向井 利典)、製品開発成功事例紹介、就活生向けキャリア教育 等	◎中国地区8高専の連携による高専テクノ・マーケットの実施	継続実施